

防火管理

No.
192

YOTSUYA

春の火災予防運動

～電気火災に要注意～

3月1日(金)～3月7日(木)



目で確認 声出し確認 火の用心

令和5年度東京消防庁火災予防標語

いわさき くるみ
岩崎 公瑠美さん(清瀬市在学)

四谷消防署管内 電気火災が急増中!! 電気火災に要注意!!

令和5年中の火災原因の 6割以上が電気火災です!!

(四谷消防署管内)

電子レンジで起こりやすい火災

原因：食品などの長時間加熱、加熱する際の不適切な認識での使用。

対策：取扱説明書で使用方法や食品などの加熱時間を確認。
加熱する際はその場を離れず、食品などの様子を見ながら加熱する。



実験動画



電子レンジ火災の様子



事業所内で起こる様々な電気火災

机の上で起こりやすい火災

原因：クリップの挟み込み、たこ足配線



電気火災 動画

対策：コンセントプラグにコンセントをしっかり差し込む。
コンセントと差し込みプラグの間に物を挟まない。
コンセントプラグが変形していないか定期的に点検。
コード等に表示されている電圧量を確認して使用。



クリップの挟み込み



たこ足配線

デスクの周辺で起こりやすい火災

原因：コードの踏みつけ、束ね

対策：コードが家具の下敷きにならないようにする。

束ねているコードを
ほどいてから使用する。



実験動画

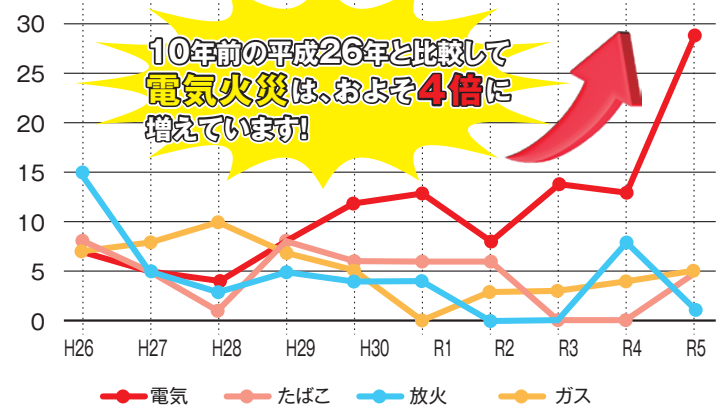


コードの踏みつけ



コードの束ね

四谷消防署管内における電気火災の推移



火災を防ぐために…

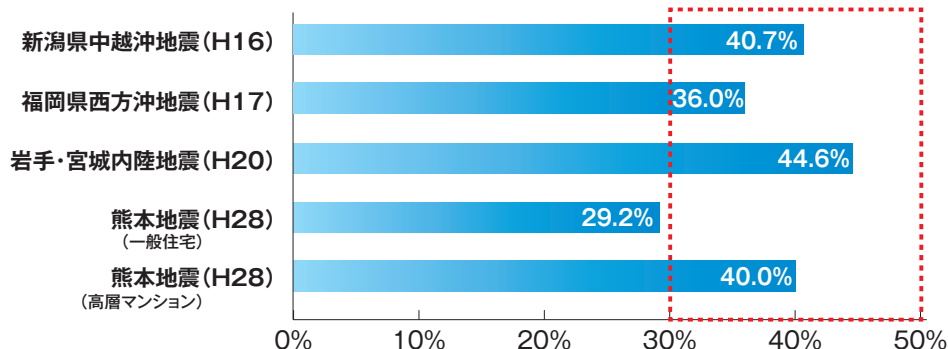
事業所内に設置されている電気設備などを
日常的に点検しましょう。
定期的に清掃することも、とても大切です。

地震から命を守る家具転対策

—あなたの準備が大切な人の命を救います—

近年発生した地震でケガをした原因を調べると、約30～50%の人が、家具類の転倒・落下・移動によるものでした。令和6年1月1日に発生した、令和6年能登半島地震でも多くの被害が発生しています。

近年発生した地震における家具類の転倒・落下・移動が原因のケガ人の割合



◎地震による動きと被害

転倒



- ・周囲の人、物への重大な被害
- ・避難経路の障害
- ・火気器具への転倒による火災発生

移動



- ・周囲の人、物への被害
- ・避難経路の障害

落下



- ・周囲の人、物への重大な被害
- ・避難経路の障害
- ・火気器具上への落下による火災発生

◎家具の転倒対策

オフィス内の転倒・落下・移動防止対策は、「家具類の転倒・落下・移動防止対策ハンドブック」内のチェックリストが便利です！ぜひご活用ください。



令和6年2月 《発行》四谷防災協力会、四谷防火管理研究会 《監修》四谷消防署
■四谷消防署 新宿区四谷三丁目10番地 TEL.03-3357-0119
■新宿御苑出張所 新宿区新宿一丁目8番3号 TEL.03-3350-0119
【E-mail】yotuya3@tfd.metro.tokyo.jp

四谷消防署



QRコードからもアクセスできます。



リサイクル適性
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

270

古紙/リサイクル配合率70%再生紙を使用しています。
石油系溶剤を含まないインキを使用しています。